

避難所設備の充実、避難時の対策を万全に！



三浦ひらく

危機管理
問 指定避難所の総数と発電機が備えられている施設数は。
答 公共施設を中心に137箇所で、発電設備は17施設に設置している。
問 発電機設置は100%にすべきでは。
答 重要な課題なので貸与などの選択肢を含めて検討し、非常時に備えて民間事業者と協定を結ぶなど連携強化していく。
問 障害者の方などへのサポート体制は。
答 支援が必要と

◆**その他の質問項目**
 生きつらさを抱えている方々へのサポートについて
 ◆関係人口創出のための取り組みについて



避難所のご確認を！

手で話すコミュニケーション、手話言語条例



令和倶楽部 秋久憲司

手話言語条例
問 耳が聞こえない人にとつて手話は「言葉」であり大切なコミュニケーション手段である。手話の普及・利用促進や障がい者全体のコミュニケーションの推進を図り、社会参加を促進する「手話言語条例」の制定を進めているが、どのような検討状況か。いつ頃の制定となり、市民へどう知らせていくのか。
答 関係団体と6回以上の意見交換を重ねており、言語である手話の認識を重ねていく

◆**その他の質問項目**
 機構改革について



識の促進と障がいの特性に応じた要約筆記・筆談・朗読など多様な意思疎通手段の普及を基本的な考えとして骨子案を作成している。令和2年4月1日の施行を目指しており、条例ができればホームページなどで周知する。

津山市の厳しい財政状況の要因は



津山自由民主倶楽部 吉田耕造

財政
問 本市の財政状況は、他都市と比べて厳しいと思う。なぜこのような事態になったのか。また、他都市にない本市特有の事情があるのか。
答 小中学校の耐震化や大規模改修、駅前整備、幼稚園の再配置など施設の整備事業を集中的に進めたこと。土地開発公社の清算、新クリーンセンターや汚泥再生処理センター整備といった取り組みが集中したことが、他都市と比べより厳しい財政状況の



旧国際ホテルの跡地活用は

要因と考えている。
観光
問 旧津山国際ホテル跡地整備後の運営は。
答 公園管理手法の一つであるパークPFI（※）等、公民連携による視点も取り入れ検討する。また、キッチンカーによるイベント等のご提案も参考に活用計画の策定を進めていく。

機構改革は人間改革が基本！



公明党津山市議員 原行則

機構改革
問 機構改革で教育委員会は学校教育に特化していくが、どのような施策を行い、どのような効果が見込まれるのか。
答 義務教育段階の子どもに関わる関係部署を集約し、様々な連携が迅速に図られ、今以上に地域と共にある学校づくりができる。
教育
問 全国学力テストで少し明るい材料が見えかけてきたと聞くが内容は。
答 各園、施設に対して説明、協議を重ね、制度の周知に努め、混乱なく対応できた。



幼児教育無償化
問 10月より幼児教育の無償化が始まったが状況は。
答 各園、施設に対して説明、協議を重ね、制度の周知に努め、混乱なく対応できた。
問 全国平均を超える中学校が出てきた。この学校は全体で授業規律の徹底や問題を繰り返し解くこと、放課後学習で学び直し等に取り組んだ結果、成果が見られた。
問 10月より幼児教育の無償化が始まったが状況は。
答 各園、施設に対して説明、協議を重ね、制度の周知に努め、混乱なく対応できた。

責任ある市政運営を求める



市民が第一 河本英敏

道路整備
問 高倉の市道M108号線は通行可能になったか。
答 申請者に対して解決に向けて協議を行ってきたが状況は変わっていない。
問 軽トラックが通っていた道が工事で行き止まりになることを心配した職員は、念には念を入れて許可条件を付したのではなか。
答 申請時点で道路幅員が減少することは職員も認識しており、現地で確認している。したがって「町内会



今後の対応は？

や隣接地権者など関係者と協議の上理解を得た後、工事着手すること」などの条件を付している。一部の関係者にその理解が十分得られないまま、工事着手されたものと考えており、申請者に対して改めて今後の対応について働きかけていく。

中学校の「英語」課題と対策は



竹内邦彦

教育
問 本市の中学校の英語は、全国・県調査の平均正答率を大きく下回っているが、本市の英語教育の課題は何か。また、それに対する対策は。
答 今回の全国・県調査の結果では、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の全領域で全国を下回っており、特に「書くこと」に大きな課題があった。2学期以降の対策は、授業改革推進リーダーによる訪問指導や英語科教員を対象とした授業研究会の開

◆**その他の質問項目**
 公共施設等の利活用に関する民間提案



催などを行い、教員の授業力の向上を図っている。児童・生徒に対しては、興味関心を持つて取り組めるような単語や英文の小テストを実施したり、週末課題として長文読解問題に取り組みせたりし、基礎的な内容の定着に力を入れている。